



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会  
発行人 会長 巴 昭彦  
事務局 〒780-0850  
高知市丸ノ内1丁目7番45号  
総合あんしんセンター2階  
**TEL088-872-4585**  
tomozen-akihiryu@power.odn.ne.jp

## 所 感

### 「スマートホン」

事務・庶務担当理事 足達 麻衣

昔は友達への連絡は固定電話でした。その後、ポケットベルが出て公衆電話の前に行列ができていたのを思い出します。これは短文で会話をするだけのものでした。その後、携帯電話が出てきて爆発的に広がりました。誰も彼もが持っているものの一つだったと思います。しかし今ではガラパゴス携帯（ガラケー）と言われ、大多数の方が手にしているものはスマートホン（スマホ）です。スマホでは LINE や Twitter、Facebook などの SNS、ゲームなどといった電話機能以外の利用が多いのではないのでしょうか。インターネットに繋がりがすぐに検索できる優れもの。道案内や駅での乗り換えなど利用価値が多々あるのはよくわかります。でも最近気になることがいくつかあります。まず、公共交通機関や飲食店で皆同じ格好をしていること。そう、少し俯いて小さな画面で指を動かしたり食い入るように見入ったり。一緒に食事に来ていても話すことなくお互いがスマホを見ている人たちを見ると不思議な気分になります。静かなのはいいのですがね。もう一つは同じ姿勢を続けて疲れないのかな？ということ。小さな画面を凝視していると目が疲れてきます。一生懸命動かしている親指も疲れてきます。しっかり固定している手首も疲れてきます。視力低下や腱鞘炎、肩こりといった症状が出ている方はいないのでしょうか？長時間の連続使用は身体に影響が出てきます。適度に休憩を挟みながらされることをおすすめします。

山の世界でもスマホは役に立ちます。GPS 機能で軌跡や現在地確認ができます。遠くに見える山の方向に画面を向けると山の名前が出てきます。写真もきれいに撮れてカメラを別に持っていく必要がありません。そのままブログにアップすることもできあす。ただ、電池切れというトラブルもありますから山に行かれる方は紙の地図とコンパス（方位磁石）は持って行ってくださいね。

笑話の一つ。5 歳の甥は私の携帯を持って画面を一生懸命タッチしていました。「なんで動かないの？」と聞きながらまだしつこくタッチ。今の子はタッチパネルが普通なんだと気づかされました。

便利なスマホでぜひ高放技のホームページものぞいてください。最新の講習会案内も載っていますので。よろしく申し上げます。そういう私はガラケー派。

**高知県放射線技師学会大会演題募集**

**学術**

平成 29 年度高知県放射線技師学会大会の演題を募集します。

日時 ; 平成 30 年 2 月 4 日(日)

会場 ; 高知医療センター くろしおホール

発表形式 ; パソコンプレゼン PowerPoint2010

(ノートパソコンまたはUSB、CD に演題を保存し当日お持ちください)

発表時間 ; 10 分以内(発表7 分、質疑応答3 分)

申込方法 ; 申込用紙に演題内容を記載し、下記のメールまで、お申し込みください。

申込み先 ; e-mail: [tomozen-akihiryu@power.odn.ne.jp](mailto:tomozen-akihiryu@power.odn.ne.jp)

申込締切 ; 平成29年11月30日(木)

備考 各地区活動部長 は、1 地区1 演題以上となるように

(学術担当)活動部員を通じて演題の提出依頼をお願いします。

高知県学術奨励賞の授与もありますので、奮って、演題発表をお願いします。

**メールで下記の内容を送信ください。**

演題名 \_\_\_\_\_

施設名 \_\_\_\_\_

発表者名 ( 共同研究者名 ) 発表者を先頭に記載

発表者メールアドレス ( 座長からの質問等に使用します。携帯不可 )

発表内容 ( 目的・方法・結果・考察を座長が見て分かる程度に簡略化 )

## 会の動き

### 平成29年度第1回全国会長会議報告

会長 巴 昭彦

平成 29 年 9 月 23 日（土）に、全国学会（函館市）にて開催された全国会長会議の要旨を報告する。

#### 議題 柔整師法改正案の反対表明の件

柔道整復師が、脱臼または骨折が疑われる者の応急手当をする際に、エックス線撮影ができるように柔道整復師法の一部改正を求めて、改正法案を国会へ提出した件について。

関係省庁へ直接伺い反対表明文書を提出し、診療放射線技師の業務独占により放射線の安全管理が守られている現状を説明し、衆議院議会への議案提出を阻止して頂くように要請したが、先日衆議院議会へも議案が提出されてしまった。再度、衆議院議会や関係省庁へ廃案の要請をお願いしている。

#### ポイント

- ①看護師等の他職種も簡単な撮影（胸部等）実施について希望があること。
- ②放射線機器企業が固定電圧・固定線量の単機能のX線撮影装置（歯科のデンタル装置のような）を販売しないように要請する必要もある。
- ③一職種にX線撮影が認められると、一気に業務独占が崩れる恐れがある。

#### 議題 日放会費の規約変更の件

61 歳以上の日放年会費を 8,000 円に減額改正する案を来年の総会で決議し再来年より実施したい。

#### ポイント

- ①61 歳以上で会費減額となるが、勤続 30 年表彰者が次年度に 10 万円を支払うことにより永年会費免除になる制度は将来的に廃止の方向である。

#### 議題 四年制専門学校開校の件

静岡県で診療放射線技師要請の四年制専門学校の開校が承認されつつあること。

#### ポイント

- ①日放は方針として6年制大学教育を打ち出しており（現在は4年制大学教育）大学4年以下の各種学校による診療放射線技師の養成には反対の立場である。

#### 議題 災害支援放射線技師研修会の件

災害支援診療放射線技師の養成を目指して第1回目の研修会を開講する。各県より代表者1名を選出のため、高知県からも理事を1名派遣する。

#### ポイント

- ①診療放射線技師の専門性を生かした災害時の役割を担うためエコー等の研修を行い、災害時支援者として被災地や被災者にとって有効に機能できる能力を習得する。

#### 議題 被ばく低減認定施設の件

日放の事業として数年前より推進しているが認定施設数の増加につなげていない。高知県も0施設であると指摘された。

日放や地方技師会が、被ばく低減、適正線量撮影を行い、もって国民、県民医療の安全を担保すると目的を掲げている以上、被ばく線量の表示と『見える化』記録管理（被ばく手帳）等の施設認定を、今後2年計画で各県5施設の認定を目標として活動をお願いされた。

### 議題 アンケート調査への協力の件

昨今、日放より関係省庁への陳情や要請を直接出向いて口頭で行えるようになった。これは中澤会長を始めとする日放執行部が長年に渡って積み上げてきた実績と人脈構築の結果である。その根拠となる会員からのアンケート結果は重要で大切な資料である。実際の調査結果が母数 1,000 を超えると、省庁は国民 1 千人の声と捉え、前向きに検討を開始し、千人以下であれば大きく国民の声を代表していないと受け取られる。

先段の業務に関する調査結果は、調査依頼 1250 に対して、回答数 592 と半数以下であり、大多数を反映していない結果となった。今後の日放からのアンケート調査には積極的に協力をお願いします。

### その他

#### 中澤会長より

政党に頼るのも一つの手段であるが、技師連盟の組織強化が目前の目標であると力説された。技師連盟は、公益社団法人ではなく純粋な政治団体としての活動が可能であり、政党党派を超えて会員各位の入会をお願いしたい。『数は力！』現在の技師連盟会員は全国で 150 名ほど。日放会員 2 万 8 千名の 0.5% に過ぎない団体ではまともな活動もできない。是非、年会費 2,000 円を支払い技師連盟に入会して頂きたいと切望された。

## 平成 29 年度 第 7 回常務理事会

10 月 10 日（火）、総合あんしんセンターにて第 7 回常務理事会を開催した。

### 自己啓発研修についてお尋ねします

企画担当理事 山中こず恵

傾聴、コミュニケーション、アングーマネジメントなどの自己啓発について、技師会で研修があった場合には参加したいですか。また、講師費として参加費がいる場合はどう思われますか(無いにこしたことはないと思いますが・・・)。

関心のある人が多いようでしたら、講師を探したいと思います。まずは、皆様のご意見をお近くの理事、または企画山中までお寄せください。

### AI 講習会報告

学術理事 藤田

9 月 30 日（土）14:00 より、高知市総合あんしんセンター 3F 中会議室にて、AI(オートプシーイメージング:死亡時画像診断)講習会を参加者 19 名(非会員 3 名含)にて開催した。講師は大川剛史先生で CT、X 線撮影、3D 等の画像による症例報告と AI の最新情報が解りやすく解説された。講義後の質疑応答も疑問点が多く出され個々に丁寧な説明がされ、AI の情報共有に有意義な講習会であった

**お知らせ****平成 29 年度業務拡大に伴う統一講習会****学術**

日時：2017 年 11 月 11 日(土)－12 日(日)

場所：高知医療センター1 階研修室

## プログラム

## 1 日目

08:30～09:00		受付
09:00～09:10	10	開講式・オリエンテーション
09:10～10:00	50	講義 (DVD 放映) 静脈注射関係
10:00～10:50	50	講義 (DVD 放映) 静脈注射関係
10:50～11:00	10	休憩
11:00～11:50	50	講義 (DVD 放映) 静脈注射関係
11:50～12:00	10	休憩 (準備)
12:00～12:50	50	※実習・演習 静脈注射
12:50～13:50	60	昼休憩
13:50～14:40	50	講義 (DVD 放映) 法改正
14:40～15:30	50	講義 (DVD 放映) IGRT
15:30～15:40	10	休憩
15:40～16:30	50	講義 (DVD 放映) IGRT
16:30～17:20	50	講義 (DVD 放映) IGRT

## 2 日目

08:50～09:00	10	オリエンテーション
09:00～09:50	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
09:50～10:40	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
10:40～10:50	10	休憩
10:50～11:40	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
11:40～12:30	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
12:30～13:30	60	昼休憩
13:30～14:20	50	※実習・演習 下部消化管
14:20～14:30	10	休憩
14:30～15:20	50	※実習・演習 IGRT
15:20～15:30	10	休憩
15:30～16:30	60	※実習・演習 BLS
16:30～16:40	10	休憩
16:40～17:30	50	確認試験
17:30～17:40	10	解答用紙回収、確認作業
17:40～17:50	10	閉講式

**平成29年度第2回西南部地区会および第24回西南部地区画像研究会  
会および懇親会のお知らせ****西南部地区理事 岡林史朗**

秋の気配も感じてきたこの頃ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。

第 24 回西南部地区画像研究会を上記の要領で行います。本年度は幡多けんみん病院整形外科医師、出口奨先生を講師にお招きし「整形外科医から見た X 線画像の注意点」を行います。みなさまご多忙とは存じ上げますが地区内外からの多数のご参加をお待ちしております。また画像研究会の後に情報交換会も設けます。みなさまのふるってのご参加をお願いいたします。詳しい内容は幡多けんみん病院放射線室 (0880-66-2222)、岡林までお願いします。

日 時 平成 29 年 11 月 18 日 (土)

第 24 回西南部地区画像研究会 15:00～

29 年度第 2 回西南部地区会 16:00～

情報交換会 18:00～

場 所 幡多けんみん病院 3F 中会議室

**中央西地区主催講習会**

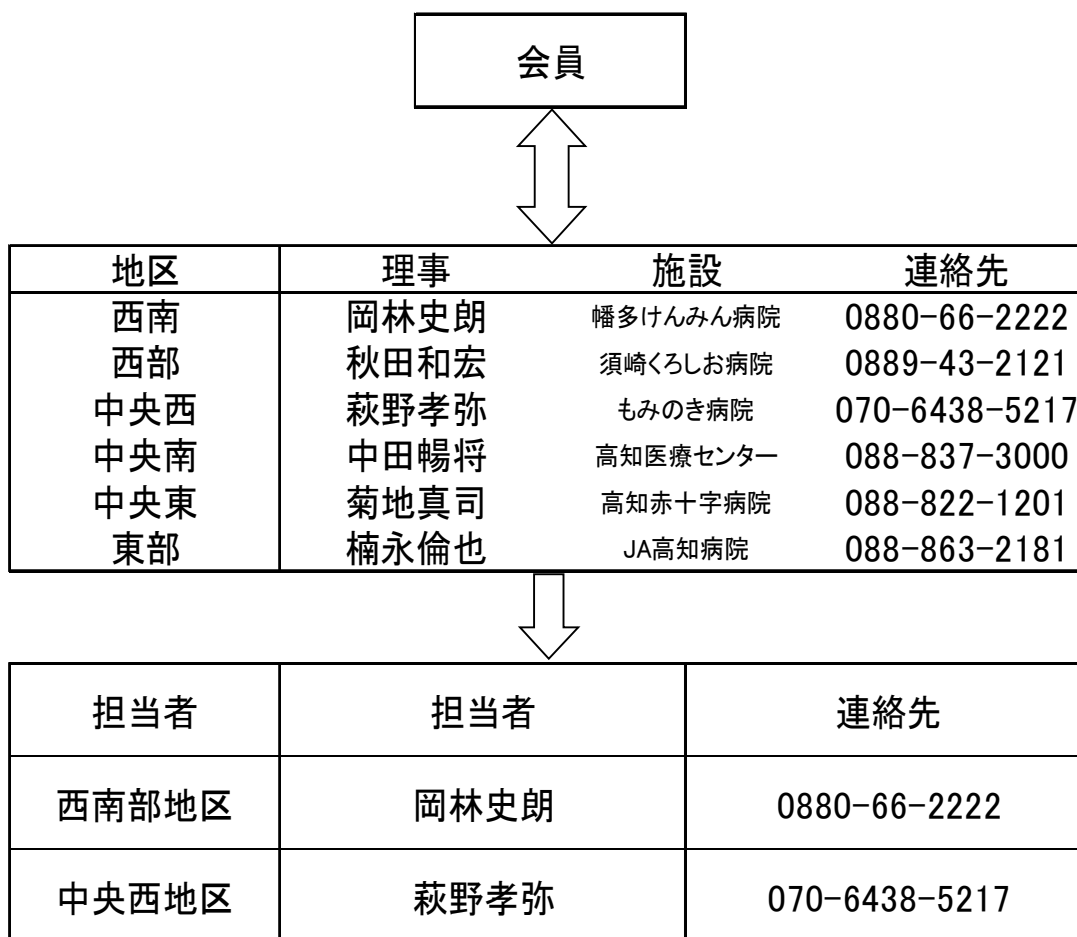
中央西地区理事 萩野 孝弥

日時 : 平成 29 年 12 月 16 日 (土) 15 : 00 ~ 17 : 00 (2時間程度)  
 開催場所 : 高知市総合あんしんセンター3階 中会議室  
 講習会名 : 「傾聴力とは」  
 講演者 : 傾聴ボランティア高知とんぼの会 会長 山本典判 氏  
 対象者 : 新人から中堅まで

日々の業務の中で、患者様の言葉に耳を傾けているのか、自分の接し方を振り返る良い機会ですので、多くの方の参加をお待ちしております。

講習会後の懇親会も予定しておりますので、参加希望の方は、もみのき病院放射線科萩野まで連絡をお願いします。懇親会の場所等、決まりましたら随時お知らせします。

## 各地区主催講習会の申し込み方法



**注意！各地区理事は参加者が「無」でも、その旨連絡ください！**



## リレー エッセー!

その 161 ( 近藤 匡史 : 高知医療センター )

今回、幡多けんみん病院の渕上様よりバトンを頂きました。高知医療センターの近藤匡史です。

今回で 2 回目のバトンを頂くことになりました。『2 回目なんて他人事』と思っていたので…まさか自分に回ってくるとは思いもしませんでした。

そんな私にバトンを渡してくれた、渕上さんとは放射線治療の勉強会等でご挨拶していた中で知り合ったように記憶しています。今では、講習会で会うたびに気さくに話していただいています。

私が幡多の方まで足を運ぶことをしないので、勉強会以外で お会いする機会がないですが、いつの日か…幡多方面に行くときには 必ず(きっと…) ご挨拶させていただきますね。

さて 私も、渕上さん同様に放射線治療を担当しています。

当院の治療機は今年更新をしました。今のリニアックでは IGRT という方法で計画時と照射時の位置誤差を少なくして照射ができるようになっています。

位置照合の良し悪しは人間が行いますが、ある程度の位置合わせやベッドの微調整は自動で行われていきます。自動化・機械化によって今まではできなかったことも可能になっています。が、この自動化・機械化に対する精度管理が重要となっています。更新した装置には今まで使用したことのない照合装置がついているため、精度管理の方法、運用などで日々翻弄され続けており、平穩無事な日々が迎えられるよう日々努力中です。

仕事では『自動化』で苦勞もしますが、家では恩恵を受けていることがあります。

それは、自動掃除機ルンバ君です。夜勤明けで ボ～としながらテレビを見ていると始まってしまった『どうです？皆さん すごいでしょう～』の通販番組。つい スマホ片手にポチってしまいました。

注文したことがバレた瞬間は妻の顔を直視できませんでしたが、今となっては共働きの近藤家にとっては救世主的存在になっています。現在 1 階分を増設しようかと模索中なほどです。家事の手間が減らせる自動化は便利なものですね。自由時間が少し増えました。

さてさて、この『リレー エッセー』はバトンを受け取ると、次にバトンを受けていただく方を探す宿命を果さなければなりません。依頼 1 人目『この前書きましたよ～。』…

…○人目『それ受け取ると 3 回目になります～。』

ん!?知らぬ間にリレーは 2 周目に入っている？

そんな中、受け取ってくれたのは頼りになる後輩(先輩に頼まれると断れない?)  
それでは、高知医療センターの 岡崎敬介さんにバトンタッチ!!

高知県技師会会費振込先変更のお知らせ 副会長(会計兼任) 高橋 宏幸

高技技へ直接会費を振込んで頂いている会員の皆様へ

～会費振込口座変更についてのお願い～

平成 27 年度より下記のゆうちょ銀行の振込用紙をお送りしますので、そちらの用紙にて振り込みをお願いします。

ゆうちょ銀行 記号 16460 番号 6677231  
公益社団法人 高知県診療放射線技師会

総務報告 (2017年9月30日現在)

1. 高知県の会員数	<u>212</u> 名
2. H29年度会費納入者	<u>147</u> 名
賛助会員	<u>8</u> 社
3. H28年度会費納入者	<u>16</u> 名
4. H29年度新入会員数	<u>1</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. H29年度再入会員数	<u>0</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. H29年度退会者数	<u>6</u> 名
(今月の退会者)	<u>1</u> 名
7. H29年度転出者数	<u>0</u> 名
8. H29年度転入者数	<u>1</u> 名
9. 今月の会員異動	
なし	

(文責編集広報)

この技師会だよりは、**キタムラメディカル**と**和光商事**のご協力により会員の皆さんに配送されています。